

コープマークの牛乳1本のお買い上げにつき1円をユニセフに寄付し、
アフリカ・シエラレオネの子どもたちの栄養不良を改善する活動を支援します

『ハッピーミルクプロジェクト・シエラレオネ』実施のお知らせ

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）は、アフリカ・シエラレオネ共和国（以下、シエラレオネ）の子どもたちの栄養改善プログラムを支援する『ハッピーミルクプロジェクト・シエラレオネ』を、2014年7月から実施いたします。

『ハッピーミルクプロジェクト・シエラレオネ』は、キャンペーン期間中にコープネットグループの会員6生協が取り扱うコープマークのついた牛乳（全23種類）を店舗や宅配サービス「コープデリ」でお買い上げいただくと、1本あたり1円を、コープがシエラレオネのユニセフ指定募金に寄付するものです。

コープネットグループは、「世界の貧困と子どもたちの命」に目を向ける取り組みとして2008年度より6年間、ユニセフを通じアフリカ・モザンビーク共和国の子どもたちの栄養不良改善に取り組む支援活動「ハッピーミルクプロジェクト」を実施してまいりました。6年間の支援活動でモザンビークの子どもたちの栄養改善が着実に進み始めたことから、2014年度はより支援の必要度が高いシエラレオネに支援先を変更し、あらためてプロジェクトを開始します。

2014年度のプロジェクトは、7月28日（月）から8月31日（日）＜第1期＞、10月27日（月）から11月23日（日）＜第2期＞に実施します。寄付金は、シエラレオネ東部州コノ地区における急性栄養不良の子どもを治療する保健センターの建設や保健員の訓練、母親向けに乳幼児の食育に関する啓発活動などに使用されます。

『ハッピーミルクプロジェクト・シエラレオネ』の概要につきましては次ページをご参照ください。

2011年から2013年度の3年間は「ハッピーミルクプロジェクト^{がらす}」の名称で実施。6年間の合計で、牛乳販売本数1億1,945万5,380本、個人募金（2011年度からコープデリ宅配で開始）も含め約1億3,000万円をモザンビークへ寄付し、寄付金は現地での栄養と健康に関する知識と技術を持った人材の育成、乳幼児の健康診断、栄養素の補給、栄養教育などに役立てられました。



対象となる牛乳（イメージ）



『ハッピーミルクプロジェクト・シエラレオネ』
ロゴマーク

《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13
- 【理事長】 赤松 光（あかまつ ひかる）
- 【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープなごの、コープにいがた
- 【総事業高】 4,930 億円（会員生協事業高計） 2012 年度
- 【組合員数】 402 万人（会員生協組合員計） 2014 年 3 月 20 日現在
- 【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>

■2014 年度 実施期間

< 宅配サービス「コープデリ」、店舗 >

第 1 期 : 2014 年 7 月 28 日 (月) ~ 8 月 31 日 (日)

第 2 期 : 2014 年 10 月 27 日 (月) ~ 11 月 23 日 (日) 予定

対象品目 : CO・OP マークのついた牛乳 (全 23 種類)

宅配サービス「コープデリ」の募金や、「コープデリ」のお買い物でたまったポイントを募金に振り替えることもできます。

■シエラレオネ共和国の子どもたちを取り巻く環境

シエラレオネでは毎年約 32,000 人も 5 歳未満の子どもが急性栄養不良で治療を受けています。また、5 歳未満の子どもの 44% にあたる 469,726 人が慢性栄養不良による発育阻害の状態です。鉄欠乏性貧血をはじめ微量栄養素欠乏症は子どもや妊婦の間で広がっています。76% の子どもが主に鉄不足の食事や寄生虫の侵入が原因で貧血になっています。

保健サービスや安全な水の普及範囲、質、需要はどれも不十分であり、栄養不良の主な要因となっています。シエラレオネではマラリアが風土病で、5 歳未満の子どもの死亡率及び疾病率の最大の要因です。下痢と肺炎は子どもがかかる主な病気の 2 番目と 3 番目です。栄養不良で苦しむ子どもは、さらに上記の病気に対しての高い疾病率や死亡率に苦しむ傾向があるという実証があります。

■シエラレオネ共和国への支援活動

シエラレオネ共和国内 13 郡のうち発育阻害率の高い郡で、保健衛生省の協力のもと、慢性的な栄養不良の削減を行います。主に 5 歳未満児への急性栄養不良に対する質の高い治療サービスを提供し、2 歳未満の子どもたちが適切な栄養が摂れるように促進します。

- ・治療保健管理局スタッフに急性栄養不良の子どもに関する研修を行い、地元の保健員に研修および 3 週間の OJT を行う。
- ・東部州コノ地区における急性栄養不良の子どもを治療できる保健センターの数を増やす (外来患者への栄養補助食の提供などを兼ね備える)
- ・東部州コノ地区における乳幼児の食育の啓発を行う (母親支援グループの数を増やし、研修を行う)

(参考資料 : Sierra Leone Country Programme document 2013-2014)

■シエラレオネ共和国

シエラレオネ共和国は西アフリカにある小さな国です。もともとポルトガル人が発見した国で、雷の音がライオンの雄叫びに聞こえたという説などからポルトガル語で「ライオンの山」という意味があります。面積は北海道と同じくらいで、人口は約 600 万人です。

面 積 : 71,740 平方キロメートル

人 口 : 約 600 万人

首 都 : フリータウン

